

第22回 在宅ケアネットワーク栃木

(総会・シンポジウム)

日時 2018年2月11日(日) 10時~15時45分(9時30分開場)

会場 自治医科大学 地域医療情報研修センター 大講堂

*今年は研修センター周辺での工事のために、駐車場は病院前の駐車場をお使いください

テーマ 親を看取る、自宅で看取る、平穏死で逝く在宅医療



【メッセージ】

第22回大会長 趙 達来 世話人(医療法人 創生会真岡西部クリニック)

いわゆる「社会保障と税の一体改革」により、「国民が安心して良質な医療を受けることができるように」という明目で、①医師等の確保・偏在是正、②病院・病床の機能の明確化・強化という大きな制度の見直しに加え、③在宅医療・連携の推進、④医療従事者間の役割分担とチーム医療の推進という、入院機能の受け皿としての在宅医療提供体制の強化が叫ばれています。皆様もご存知の様に、日本は長寿大国であります。日本人の2人に1人ががんを患い、3人に1人はがんでお亡くなりになる現状があります。また、高齢化率の進展により、慢性心不全、慢性呼吸不全、神経難病、フレイルやサルコペニアなど、在宅医療で対応の難しい患者数の増加が大きな問題となっております。在宅の患者さん・ご家族が安心して最期まで家で過ごすことができるように、在宅医療・ケアのエキスパートたちが地域の保健・医療・福祉と連携をとりながら、質の高い在宅医療・ケアを提供できるように活動していくのが私たちの理念です。『必要なときに、どこにいても質の高い在宅医療・ケアを受けることができる』ということを目指して、地域の皆様と進んで参りたいと考えております。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

参加受付 ◆

- (1) 大会参加費(兼)年会費： 一般会員 1000円、学生会員 500円(定員 540名)
会員でない方は、当日会場で入会手続きをお願いします
- (2) 申込み：円滑な大会運営のため「事前申込み」(郵便振込申込)にご協力ください。
*今回は会場でのお弁当の準備・販売は御座いません。

締切り 2018年1月31日

【振込み先】 ゆうちょ銀行 □座記号番号：00180-1-418778

加入者名：在宅ケアネットワーク栃木

※通信欄に「申込者住所」「参加者全員の氏名」を書き、合計額をお送りください。当日参加も可能ですが、出来る限り事前申し込みをお願いします。

【 プ ロ グ ラ ム 】

10:00～10:05 総合司会者挨拶：栗本孝雄さん

10:05～10:40 オープニングメッセージ・大会長講演

『親を看取る、自宅で看取る、平穏死で逝く在宅医療』

座長：太田秀樹さん（医療法人アスムス）

講演者：趙 達来さん

10:40～11:30 基調講演 『泣き笑いの訪問看護ステーション経営について』

座長：三瀬 順一さん（自治医科大学地域医療学センター）

講演者：横山 孝子さん（訪問看護ステーションあい）

11:30～12:15 アピールタイム 持ち時間：1団体3分×15団体

進行係：飯島恵子さん

（*ビデオメッセージまたは自動スライドショー）

12:15～13:15 休憩・昼食（1時間）

13:15～15:30 特別講演+ピアノ演奏

『いのちに囲まれて生きていく～いのちの響きをあなたに送る』

座長：高橋 昭彦さん（ひばりクリニック）

講演者：内藤いづみさん

ピアノ演奏：古屋かおりさん

15:30～15:45 テイクホームメッセージ

司会：趙 達来さん

次回大会長挨拶：永島 徹さん（ビデオメッセージ）

◆ポスター発表・自由集会受付◆

締切り 2018年1月26日（金、期日厳守！）

（1）ポスター発表

会場ホールで、ポスター掲示による呼びかけや研究発表（非営利限定）ができます。

（2）活動アピール（11:30～12:15）

各団体ともビデオメッセージでアピールすることができます（15団体まで）

アピール時間に限りがあるため、下記の要件をご理解、ご協力をお願いいたします。

①2月8日（木）までに3分以内のビデオファイルまたはPowerPointの自動スライドショーを作成、お送りください（ビデオはMP4形式推奨）。

今回より時間の関係上、発表者挨拶は1名のみでお願い致します。

②内容は自由です。ただし挨拶の後のビデオ・PowerPointは自動上映になりますので操作は事務局にご一任ください。

（3）自由集会 閉会后、小規模の集会が可能です。事前にお申し込みください。

これら(1)から(3)については、事前に事務局までご相談ください。

【お問い合わせ先】在宅ケアネットワーク栃木事務局 ゆいの里

電話：0287-38-1868、FAX：0287-38-1869

E-mail：npo-yui@yuiinosato.gr.jp



【メイン 登壇者 紹介】

▶内藤 いづみさん



昭和 31 年山梨県生まれ。甲府市在住。

昭和 56 年福島県立医科大卒業。東京女子医大内科等に勤務。

昭和 61 年から 7 年間、英国でホスピス研修。

平成 7 年地元の甲府市にふじ内科クリニックを設立。院長。

在宅ホスピスケアの実践。がん患者さんが痛みなく自分の暮らしといのちに向き合えるようサポートを続けている。

日本ホスピス在宅ケア研究会の山梨支部の活動として講演やワークショップを多数開催。20 年間で講演は 1000 回を超える。NHK 教育テレビ ETV2002、ETV 特集などでも医療活動が紹介されている。

平成 24 年 5 月に山梨放送「永六輔いのちを語る旅」に共演。

NPO 日本ホスピス・在宅ケア研究会理事、青少年協会理事長、山梨大学非常勤講師、厚生労働省がん対策推進委員会、元山梨県教育委員長。

▶横山 孝子さん



1964 年、群馬県邑楽町生まれ。1985 年に前橋赤十字看護専門学校を卒業後、那須南 病院（那須烏山市）などで看護師として勤務。2012 年 5 月「訪問看護ステーションあい」を開設。2015 年 5 月に「キャンナス烏山*」を設立した。

*キャンナス烏山 看護師としての専門知識・技術を使って要介護者や介護する人たちを支援する有償ボランティアグループ「全国訪問ボランティアナースの会（キャンナス）」（本部・神奈川県藤沢市）加盟の県内第 1 号組織。夜間滞在、通院付き添い、旅行介助など、介護保険制度ではカバーしきれないサービスを那須烏山市、那珂川町をエリアに提供している。スタッフは看護師 13 人、ボランティア 4 人。

・訪問看護ステーションあい：<http://www.ai-houkan.com/>

・キャンナス：<http://nurse.jp/>

▶古屋かおりさん

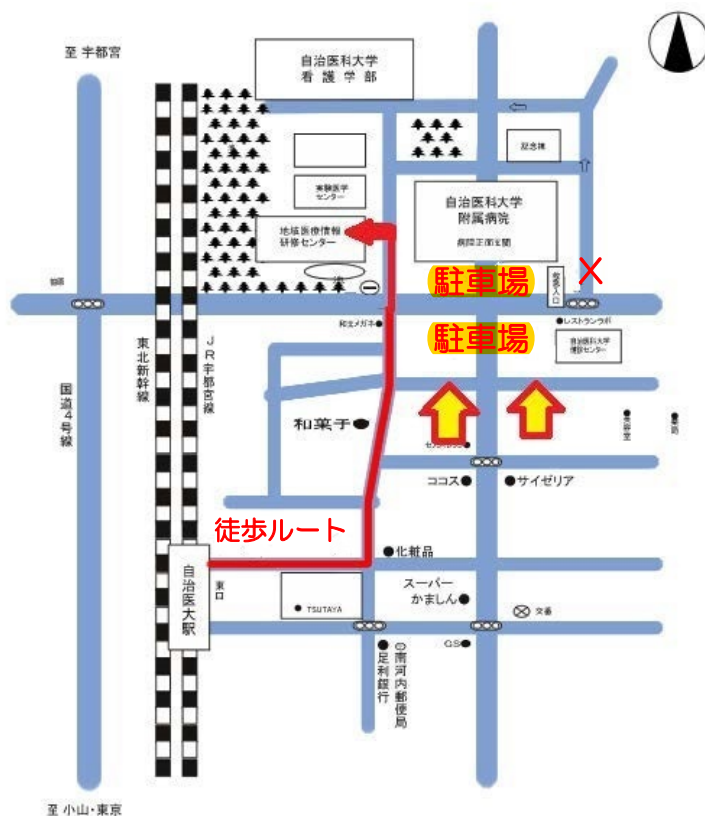
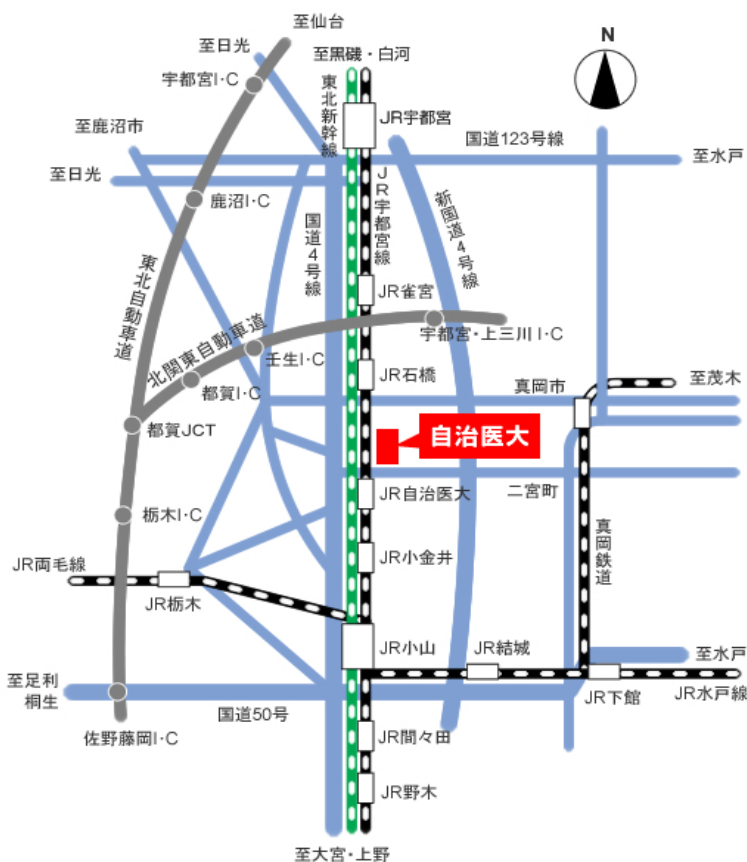


1976 年、山梨県甲斐市生まれ。16 歳の時、父の他界を機に「生きた音（生きる）とは何か」を考え始める。東京音楽大学卒業。

即興演奏と開催時期のレパトリーを主なプログラムにした「瞬を愉しむ界（旬を聴く会）」を企画展開中。2018 年 1 月 21 日@カナリアホールにて第 2 弾開催予定。ショパン全曲演奏会シリーズ他、音と身体のためのワークショップ「おとぎばなし（音技話）」を定期開催中。スタジオ夢子（ムウ）の音主宰。

会場案内図

【重要】今年は研修センター周辺での工事のために、駐車場は病院前の**駐車場**をお使いください



<http://www.wanpug.com/illustration/illustration1125.png>

自治医科大学・自治医科大学附属病院 地域医療情報研修センター

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

- ▶ JR宇都宮線 「自治医大駅」下車、徒歩 10分
- ▶ 東北新幹線 小山駅または宇都宮駅 下車、宇都宮線の普通電車に乗り換え

みなさまのお越しを
お待ちしております。

【主催】在宅ケアネットワーク栃木



© Can Stock Photo - csp5501205